

## 乗務員の添乗指導を行っています

乗務員の指導管理する列車区では、定期的に全乗務員を対象とした添乗指導を行っています。



乗務状況報告

添乗指導では、指差確認喚呼やブレーキ操作などの基本運転操作と、接客や車内放送などのサービス面を26項目にわたって指導員が添乗して確認・評価しています。指導事項があればその場で口頭での指導を行い、改善を促すとともに添乗指導チェック表へ記入し上長へ報告します。そんな厳しい目線で行われる添乗指導ですが、とある乗務員に「添乗されたときは緊張するでしょう?」と尋ねたところ、「普段どおりだけです。むしろ自分が普段どんな仕事をしているのかを見てもらえるチャンスだと思っています。」と答えてくれました。常に同じ作業を繰り返している中で、言葉では簡単でも実践することは難しく、この乗務員の言葉は、たくましく響きました。

これからもお客さまに安心してご利用いただけるよう、列車の安全運行を担う乗務員への指導を続けてまいります。



指差確認喚呼

## 「ガチャフェス」を開催します



10月14日(土)に近江鉄道線21駅の駅前や駅周辺で、沿線のみなさまによる「地域イベント」が開催されます。

当日は、おとな100円・こども(小学生以下)無料で、近江鉄道線が1日乗り降り自由となります。ぜひ、地域イベントにお出かけいただき、近江鉄道の沿線を楽しんでください。

※地域イベントは二次元コードよりご覧いただけます



## ご案内 Information



### ワンコインスマイルきっぷを発売 (近江鉄道が1コインで1日乗り降り自由)

発売期間/9月15日(金)~11月26日(日)の金・土・日・祝日【数量限定】

発売価格/おとな500円 こども100円

有効区間/近江鉄道線全線

発売方法/近江鉄道駅窓口・電車内・RYDEPASS(スマートフォンアプリ)

### 勅建法輪山「正明寺」特別御開帳

御開帳期間/10月29日(日)~11月26日(日)

拝観時間/9:30~16:00

特別拝観料/おとな500円  
(ワンコインスマイルきっぷ提示で400円)  
高校生・中学生300円  
小学生以下無料

アクセス/近江鉄道日野駅からバス5分「横町」下車徒歩15分



●発行  
近江鉄道株式会社  
鉄道部  
●電話 0749-22-3303  
(平日 8:40~17:20)



# OHMI RAILWAY がちゃれぽ

OHMI Railway GachaRepo Vol.5

2023  
秋号  
Autumn



近江鉄道マスコット  
キャラクター  
駅長がちゃこん

 近江鉄道

## 駅ホームの修繕を行いました



多賀大社前駅2番ホーム

近江鉄道では、全33駅のプラットフォーム上に点字ブロック（視覚障害者誘導用ブロック）を敷設しています。

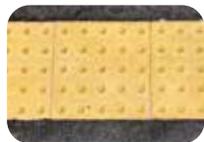
従来から敷設しているシートタイプの点字ブロックは、捲れや減失など劣化が進んだため、頑丈なブロックタイプへ更新しました。また、更新に合わせて点字ブロックの貼付け位置を国のガイドラインに則り、ホームの縁端から80cmの場所に敷設しました。

点字ブロックは、点状の突起を表面につけたブロックのことで、視覚障害のある方がプラットフォームから踏み外すことによる転落を防止するため、ホームの縁端に敷設しています。1日の乗降者数が3000人以上の駅をはじめ、一部の駅では点状の突起に加えホームの内側部分に突起を設けてホームの内外がわかるようにした内方線付き点字ブロックを敷設しています。

昨年度は、大学前駅、京セラ前駅、水口松尾駅および多賀大社前駅2番ホームの更新を行いました。今後も、お客さまのご利用状況や駅周辺環境の状況を踏まえ更新を行っていきます。

誰もが安全・安心に駅をご利用いただけるよう、ブロックの上には物を置いたり立ち止まったりしないよう、みなさまのご理解・ご配慮をお願いいたします。

### 〈点字ブロックの種類〉



点字ブロック



線状ブロック



内方線付き点字ブロック

## 信号機の検査を行いました

電気区では、信号機の検査を実施しています。

信号機の検査は、信号機の動作、見通し、取付状態などを目視や電圧測定で検査をしています。

信号機は、列車に進行や停止を示すもので、代表的な種類として出発信号機、場内信号機、閉そく信号機などがあります。

出発信号機は駅から出発する列車に対して、場内信号機は駅に進入する列車に対して信号を現示する信号機です。閉そく信号機は駅と駅の間にある閉そく区間の境目に設置して、閉そく区間に進入する列車に対して信号を現示する信号機です。閉そく区間は、駅間を一定の区間に分けて、一つの区間を一本の列車に占有させることで、列車同士の衝突を避けることができます。

各信号機の現示は、赤・橙黄・緑の色の組み合わせによって運転条件を乗務員に示しており、近江鉄道では、進行信号（緑色）・注意信号（橙黄色）・警戒信号（橙黄色2灯）・停止信号（赤色）の4種類の信号があります。

信号機は、列車を安全に運行するための最も重要な設備であり、鉄道の生命線ともいえるものです。今後も、信号機の確実な検査に努め、安全・安心輸送を支えていきます。



新八日市駅（下り出発信号機）

## 水色カラーの800形車両が登場！

黄色カラーで親しまれている800形電車は、1998年から運行している近江鉄道の主力車両です。

近江鉄道では、電車の外観をきれいに保つために定期的に洗車を行っていますが、それでも落ちない汚れが付着してしまいます。そのため、検査や修繕のタイミングに合わせて再塗装を実施しています。800形電車のひとつ、810号編成はこれまでラッピングを施していましたが、ラッピングをほかの車両に変更したことから、800形電車としては初めて水色カラーの塗装を施しました。

この水色カラーは、2013年に登場した100形電車、2020年に登場した300形電車と同様、滋賀県にある琵琶湖をイメージしています。810号編成は、100形電車・300形電車と異なり、ドア部分にも水色カラーの塗装が施されており、見どころの一つです。

水色カラーの810号編成は、重要部検査後の2023年10月上旬に運行を開始する予定です。

近江鉄道の車両にはいろいろな塗装やラッピングが施されています。パリエーション豊かな電車にぜひ乗りに来てください。



塗装前



塗装後